

総合工学委員会分科会の設置について

分科会等名：科学的知見の創出に資する可視化分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	総合工学委員会
2	委員の構成	15名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	<p>あらゆる分野において、科学的知見の創出につながる知的基盤として可視化に期待がかかっている。特に、人間とAIの協働を促進する観点、科学的研究の実践にデータを利活用する観点での期待が大きい。このため、本分科会では、総合工学委員会において第26期への引継ぎ事項として決定された、科学的知見の創出を支援する教育戦略とAI(人工知能)の利活用の観点で審議活動を行う。</p> <p>これらの審議活動を通じて、日本の研究力向上を阻害する要因を俯瞰的に把握し、社会実装を視野に入れた総合知や人間とAIの協働を促進する可視化の中長期的な戦略を議論する。</p>
4	審議事項	<p>1. 人間とAIの協働を促進する可視化 2. 研究力向上に貢献する可視化 に係る審議に関すること</p>
5	設置期間	令和5年12月22日～令和8年9月30日
6	備考	<p>第25期の活動は以下のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分科会8回 2020年12月、2021年9月、12月、2022年5月、7月、10月、2023年3月、7月 ・公開シンポジウム4回 2020年12月12日 ICT/ビッグデータ時代の文理融合研究を支援する可視化 2021年11月30日 総合知～幸福論からみた身心・細胞力、その真理の可視化～ 2021年12月13日 人間を織り活かす総合知をもたらす「視考」 2023年7月21日 可視化を基盤とする分野横断型デジタル視考 ・意思の表出1件 2023年9月26日 見解：科学的知見の創出に資する可視化ービッグデータのビジュアル分析を基盤とする分野横断型デジタル視考ー